プロシミドン水和剤

スミレックス水和剤

取扱メーカー:

日農, 北興, 住友化学, 一農, 琉産

性状:類白色水和性粉末63 µm 以下

原体メーカー:

住友化学

成分: プロシミドン〔ジカルボキシイミド系〕50.0% その他 PRTR 該当成分:

ドデシル硫酸ナトリウム [PRTR・1種] ……1.7%~1.8%以下

毒性:普通物

毒性:普通物 消防法:——

【品目特性】

- ●ボトリチス属菌、スクレロチニア属菌などに高い防除効果を示す。
- ●予防的散布で効果を示すが、発病初期の治療的 散布でも効果がある。
- ●植物体内での浸透移行性があり,効果の持続性, 耐雨性がある。
- ●ベンズイミダゾール系殺菌剤耐性菌にも有効。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一 覧表」を参照。

【使用上のポイント】…………

- ●発病前の予防的使用がより安定した防除効果を 発揮する。
- ●病気に感染しやすい部分に十分薬液がかかるように注意して薬剤散布を行う。薬液の付着しにくい作物では展着剤を加用する。
- ●防除効果は耕種的防除と組み合わせることにより、一段と高くなる。例えば、伝染源の焼却、ハウス内の換気、栽植密度など。
- ●過度の連用をさけ、作用性の異なる薬剤と輪番 使用する。
- ●水溶性内袋入りの製剤を使用する場合は、次の 注意を守る。
 - ○内袋は、濡れた手でふれない。
 - ○外袋の開封後は、なるべく一度に使いきることが望ましい。保管する場合でも、できるだけ速やかに使いきる。保管の際は外袋の口を堅く閉じる。
 - ○薬液調製の際は、容器内の水に内袋を開封せずそのまま投入し、よく攪拌する。

【薬効・薬害等の注意】…………

- ●散布液調製後はそのまま放置せず,できるだけ 速やかに散布する。
- ●高温時の散布は注意する。
- ●強アルカリ性薬剤との混用はさける。
- ●ハウスなどの常温煙霧用として使用する場合は 特に次の事項に注意する。
 - ○専用の常温煙霧機により、所定の方法で煙霧する。特に常温煙霧装置の選定及び使用に当っては、病害虫防除所等関係機関の指導を受ける。 ○作業はできるだけ夕刻に行い、作業終了6時間以上密閉しておく。できれば翌朝までそのままとし、開放後十分換気して入室する。
- ●適用作物(全般及びトマト,キャベツ)の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- ●適用外作物(あぶらな科作物(特にだいこん, はくさい,ストック),ばら,シクラメン)への 薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

- ●無人へリコプター散布の際は、共通注意事項の 2. 空中散布及び無人航空機(無人へリコプター 等)による散布・滴下に関する注意事項を参照。
- ●常温煙霧用として使用する際は,処理中,ハウス内に入らない。また,処理終了後はハウスを開放し、十分換気した後に入室する。





作物名		適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	プロシミドンを含む 農薬の総使用回数	
小		麦	雪腐大粒菌核病	1000倍	60 ~ 150 ℓ	75日前まで	2回以内		2回以内
ŋ	ん	<u>_</u> "	モニリア病			90日前まで	4回以内		4回以内
み	か	h	灰色かび病	1500~3000倍	200~	開花期 但し, 収穫 30 日前 まで	3回以内		3回以内
Ł	\$ \$ \$			1000~1500倍	700 ℓ	3日前まで			
す			灰星病	1000~2000倍			1回		1回
お	うと	う	» (<u></u>)//3	1000~1500倍		14日前まで			
あ	ん	ず		1500倍			3回以内		3回以内
V,		わ	灰色かび病	1000~2000倍		前日まで			
ばれだ	1 12 L	しょ		1000~1500倍			4回以内		4回以内
			M1270	1000~2000倍					0 11114
あ	ず	き	灰色かび病	1000倍		21日前まで	2回以内		2回以内
5 -	っかせ	۲ یا	灰色かび病				4回以内		4回以内
			汚斑病 菌核病	1000~2000倍	100∼				
۲۰۱	しげんま	きめ	困悩州 灰色かび病		300 ℓ		2回以内		2回以内
き	ゅう	ŋ	つる枯病	1000倍				散布	6 回以内
			菌核病			前日まで	6回以内	12001	(常温煙霧は
			灰色かび病	1000~2000倍	200~				2回以内)
す	ζý	か	菌核病			7日前まで	5 回以内		= EINIH
			つる枯病						5回以内
マ	ンゴ		軸腐病	1000倍		21日前まで			
٧	/ 1		平田/肉がり		700 ℓ	21 日刊まく	3回以内		3回以内
メ	D	ン				前日まで			
食月	目へち	ま		2000倍		ر دارانا	2回以内		2回以内
٤	う が	ん	菌核病			7日前まで	2 🖂 Ø 🖰 1		2回次[1
	ぼち	や				14日前まで	3回以内		3回以内
	ッキー						6回以内		6 回以内
ŀ	マ	ŀ	灰色かび病	1000~2000倍			3回以内		3回以内
な		す	菌核病			前日まで	6回以内		6 回以内
ピ	- マ	ン	灰色かび病			1311 5. 1			
			黒枯病	1000倍	100~		5回以内		5回以内
l	しと	う		5000倍	300 ℓ				
キ	ヤベ	ツ	菌核病	2000~3000倍		14日前まで	4回以内		4回以内
レ	タ	ス	菌核病 灰色かび病	1000~2000倍		7日前まで	5回以内		5回以内
ね		-3-10	小菌核腐敗病			01 11 24 1	0 1111	T4" → T1 -T-	0 = 1.1.4
		ぎ	黒腐菌核病			21日前まで	3回以内	株元散布	3回以内
			灰色腐敗病	1000倍					
			灰色かび病					散布	
た	まね	ぎ	小菌核病			前日まで	5回以内		5回以内
			灰色かび病	16倍	2.4ℓ			無人ヘリコプ	
			> C _ > C _ > N3	* O III				ターによる散布	
			1		100∼	ı		1	

	作物名				適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	プロシミドンを含む 農薬の総使用回数
	に	んに	- <	, ,	黒腐菌核病	種球重量の0.4%	_	植付前	1回	種球粉衣 (湿粉衣)	1回
	ζ.)	5	3	-	灰色かび病 菌核病	2000倍	100 ∼ 300 ℓ	前日まで	3回以内	散布	3回以内
Г	た	ば	Ţ	-		1000~2000倍	200 mℓ/株	大土寄時		株元灌注	
	リ:	アト	リン	ζ	菌核病	1000倍	_	種茎 冷蔵保存前	1回	30分間 種茎浸漬	1回

作物名	適用場所	適用病害名	10 a 当り 薬量	使用量 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	プロシミドンを含む 農薬の総使用回数
きゅうり	温室, ビニール ハウス等 密閉できる場所	灰色かび病	200 g	10 ℓ	前日まで	2回以内	常温煙霧	6回以内 (常温煙霧は 2回以内)
なす			250 g	5 ℓ		6回以内		6 回以内